

いなべ市 社かだより

第90号

平成30年11月
発行

いなべ市民感謝祭



P4 歳末ふれあい事業のご案内

P5 笑顔の写真メール大募集

P7・8・9 被災地の現場から

社会福祉法人いなべ市社会福祉協議会会長表彰式典が 開催されました

10月20日(土)、大安公民館で会長表彰式典が開催され、日頃から地域福祉にご尽力いただいております、16名と3団体が受賞されました。

おめでとうございます。ご尽力いただき心から感謝申し上げます。



表彰者 (敬称略・順不同)

●社会福祉功労者

在宅介護者 …………… 近藤 幸 大西恵美子 隈部陸俊 多湖允子
前田菊代

●団体役員等の社会福祉功労者

老人クラブ連合会 ……… 二宮俊治 近藤 要 安藤忠夫 寺本隆司
柴田好重 三崎孝雄 清水正夫 児玉邦男
宮木晴正

身体障がい者福祉会 …… 中島秀子 清水喜久治

ボランティア …………… 藤原もみじの会 あげきっ子民謡保存会
つちっ子の会

※清水喜久治様におかれましては、受賞決定後にお亡くなりになりましたので、御家族様に表彰状をお受け取りいただきました。

いなべ市民感謝祭

障害者活動支援センター前駐車場で、揚げあられや、自主製品の販売、体験コーナーやゲームコーナーなどの出店をし、子どもから大人までたくさんの方に足を運んでいただきました。



いなべ市共同募金委員会との共催コーナーにてボランティア活動の紹介や、クイズコーナーもあり福祉に触れていただける時間も作ることができました。



たくさんの方にお会いすることができました。本当にありがとうございました!!

社協会費・日赤会費へのご協力ありがとうございました

いなべ市社協が活動するうえで貴重な財源となる「社協会費」について、各自治会長様、組長様のご協力を頂き、市内外の皆さんからの会費総額は、5,934,000円となりました。この会費は、市内小中学校及び高等学校への福祉教育支援や在宅ねたきり高齢者等へのおむつ給付、社協だよりの発行などに有効活用させていただきます。

また、同時にお願ひしておりました、日赤の活動資金である「日赤会費」の総額は5,345,428円となり、全額日赤三重県支部へ送金させていただきました。

ご協力ありがとうございました。

社協会費

個人会費 5,127,000円 (10,254件)
賛助会費 807,000円 (366件)
(個人：282件、310,000円、団体：84件、497,000円)

日赤会費

個人 5,100,428円
法人 245,000円

生活交流会のご案内

楽しい!おいしい!イラストケーキ作り

12月の生活交流会は、ケーキに好きな絵や字を書く、イラストケーキ作りを行います。参加者同士で楽しくケーキを作りながら、一緒に交流を行いませんか。

対象

市内在住の療育手帳をお持ちの方と付添の方
発達障がいと診断された方と付添の方

日時 12月7日(金) 16:30~18:30

会場 北勢市民会館 料理教室
(いなべ市北勢町阿下喜3083-1)

定員 40名

参加費 1人200円 (付き添いの方は無料)
※当日徴収させていただきます。

対象

市内在住の精神保健福祉手帳をお持ちの方と
付添の方

日時 12月9日(日) 10:00~12:00

会場 ふじわら高齢者生活支援センター
いこい 調理教室
(いなべ市藤原町川合790)

定員 20名

参加費 1人200円 (付き添いの方は無料)
※当日徴収させていただきます。

※共通事項 申込期日 11月30日(金)

ボランティアを募集しています

ご協力いただける方は、11月26日(月)までにご連絡ください。

《お申込み・お問い合わせ先》

地域福祉課 担当：小川健・竹中 ☎41-2945 ✉chiiki@inabewel.or.jp



歳末ふれあい事業のご案内

歳末ふれあい事業とは…

赤い羽根共同募金をととして、地域で支援を必要としている方々に歳末品を配布することで、誰もが安心して新年を迎えることを目的とした事業です。対象者で申し込み手続きを行った方に、歳末品（お正月セット）を配布いたします。

対象者

- 75歳以上の1人暮らし高齢者（昭和18年12月31日以前に生まれた方）
- 身体障害者手帳1級、2級保持者
- 精神保健福祉手帳保持者
- 療育手帳保持者
- ひとり親家庭の児童（平成31年3月に小・中学校を卒業する児童）
- 生活保護受給者

※平成30年11月30日の時点で、施設や病院へ入院、入所されている方はこの事業の対象となりません。

配布時期と方法

12月下旬に郵送等によりお届けさせていただきます。

申込受付期間

11月1日(木)～11月30日(金)

※郵送による申し込みをされる場合は、11月30日(金)窓口必着とします。

申込方法

地域福祉課窓口、ふくし総合相談時に設置している所定の申込書に必要事項を記入のうえ、お申込みください。身体障害者手帳、療育手帳、精神保健福祉手帳をお持ちの方は、お申込み時に手帳をご持参いただき窓口にて提示をお願いします。

なお、申込書はホームページからダウンロードすることができます。

申込にあたって

- 窓口までお越しいただくことが困難な場合は、お住まいの地区の民生委員児童委員の方へご相談ください。ご家族の方が代理で申請をしていただいても構いません。
- 対象となる要件が重複している場合でも、申請は一人につき1回となります。

《お問い合わせ先》 地域福祉課 担当：川瀬・佐藤 ☎41-2945

ひきこもり・不登校に悩まれている家族の集いの場「まかろん」

集いの場「まかろん」は、ひきこもり・不登校で悩まれているご家族がひとりで悩んだり考えるのではなく、同じ思いの方々と集まって気軽に話せる場です。心配ごと、悩みごとがありましたら、一緒に話してみませんか？

12月は、相談カフェとして臨床心理士に直接質問していただけます。また個別での相談も対応いただけます。1月は、コーヒーを飲んだり、お菓子を食べたりしながら、最近あったことなどを話す、お話しカフェを予定しております。

日時 12月1日(土) 10:00～12:00
1月5日(土) 10:00～12:00

場所 北勢福祉センター 2階 中会議室
(北勢町阿下喜2624-2)

参加費 無料

その他 毎回、不登校児とその親の会（ボランティア団体）にご参加いただき、経験談などの話を聞いていただけます。

《お申込み・お問い合わせ先》 地域福祉課 担当：小川健・竹中 ☎41-2945



笑顔の写メールを大募集!

あなたの撮った写真を 社協だよりの表紙に!



平成31年1月発行の社協だより第91号の表紙を、皆さんのいっぱい「笑顔」で埋め尽くしたいと思います。身近にある携帯電話のカメラ機能を使って撮影した「笑顔の写メール」をご応募ください。応募者多数の場合は、次号に掲載させていただくこともありますので、ご了承ください。

年齢制限はありません。応募については次のとおりです。

★応募期間 **12月6日(木) 17:00**まで
※17:00以降は受付いたしませんのでご了承ください。

★応募条件 被写体の方がいなべ市在住であること。

★作品テーマ **笑顔**

★作品形式 できるだけきれいに鮮明なもので、サイズは2MB程度。

★応募方法 携帯電話で撮影した写真をメールに添付し、①投稿者の住所、②氏名、③連絡先(携帯可)、④「社協だより」への一言を書いて下のアドレスまで送付してください。

info@inabewel.or.jp

●プリントした写真を総務課へご持参いただいても構いません。

※ご持参いただく際は、応募方法にある①～④を記載したものを添えてください。

★注意点

- 必ず被写体の方へ掲載の了解を得てください。
- 写真は縦向きで撮影したものにしてください。
- 1枚につき、被写体は1人をお願いします。
- アップで撮影したものにしてください。
- 被写体1人につき1点の応募とさせていただきます。
- 特殊効果や文字、スタンプ等を挿入したものなど、画像加工がされた写真は掲載いたしませんので、ご了承ください。
- 掲載に不適切と判断した写真は掲載いたしません。
- 応募者多数の場合、掲載時に写真のサイズが小さくなる場合がありますので、ご了承ください。

作品例



今年1月発行の社協だより

《お問い合わせ先》 総務課 担当：伊藤 ☎41-2942 ✉ info@inabewel.or.jp

ボランティアのつどい

災害支援は多様な担い手が必要 ～泥かきやガレキ撤去だけじゃない～

いなべ市内で活動しているボランティア団体や活動者の皆さまで、平時や災害発生時にできる取り組みについて学び、考えてみませんか。

日時 12月2日(日) 13:30～15:30

場所 員弁老人福祉センター 2階 (いなべ市員弁町笠田新田111)

参加費 無料

講師 認定NPO法人レスキューストックヤード 松山 文紀 氏



《お申込み・お問い合わせ先》

地域福祉課 担当：小川智也・服部 ☎41-2945 ✉chiiki@inabewel.or.jp

こころホッと通信

民生委員児童委員と
ケアマネジャーが合同で
研修会を行いました

7月13日、いなべ市の民生委員児童委員といなべ市・近郊のケアマネジャーが、合同で研修会を行いました。

毎年定例になったこの研修会、今回は民生委員児童委員74名、ケアマネジャー32名の方に参加していただきました。



意見交換を行いました

今年は三重県長寿福祉課より講師を招き、「住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けるために、民生委員児童委員とケアマネジャーがどう連携すると良いか」について講義を受けました。住民の立場に立って相談支援をする民生委員児童委員と、介護保険制度に基づいて利用者支援をおこなうケアマネジャーが、それぞれの立場からの意見を交換することで相互理解を深めることができました。意見交換では、「お互いの活動が分かり、課題も見えたので良かった」「合同で研修を行うことで、いざという時に連携しやすい」など、前向きな意見がたくさん聞かれました。



研修をきっかけに

今回の研修会をきっかけに、民生委員児童委員とケアマネジャーが協力・連携して更に良い支援につながるよう、期待しています。



いなべ市地域包括支援センターは、高齢者の相談窓口として、福祉・健康・生活など、さまざまな相談をお受けしています。「どこに相談すれば良いか分からない…」そんな時は、迷わず一度ご連絡ください。

《こころホッと通信への掲載希望、高齢者の福祉・介護・健康について困りごとのお問い合わせ先》

いなべ市地域包括支援センター ☎82-1616 ✉hokatsu@inabewel.or.jp

被災地の現場から…

～被災地の現状を知り、今、あなたがすべきことを～

今回、本会地域福祉課所属服部篤史が、平成30年7月豪雨災害の被災地である、広島県呉市へ東海北陸ブロック管内（愛知県、名古屋市、三重県）社協職員と一緒に現地災害ボランティアセンターへ7月31日から8月5日までの6日間派遣されておりましたので、現地の状況や災害ボランティアセンターの状況について、インタビューの内容をお伝えします。



現地での服部

Q 東海北陸ブロックからの派遣ということですが、どのような状況での派遣だったのですか？



天応地域の様子

災害ボランティアセンター（以下、「VC」と表記）の運営支援を主な活動として、7月27日より東海北陸ブロック管内社協が広島県に派遣されました。三重県は全4クール（1クールは6日間）の予定で支援を開始しましたが、活動途中で全9クールに変更されました。愛知県、名古屋市の職員と一緒に、くれ災害VC^{てんのう}天応サテライトの支援活動を開始しました。

私は三重県第2クールメンバー（他には三重県社協、松阪市社協職員）として現地に入り、愛知県社協、名古屋市社協、犬山市社協職員とともに第1クールの活動を引き継ぎ、支援活動を開始しました。

Q どの災害ボランティアセンターの応援に行かれたのですか？

呉市天応地域、音戸^{おんど}地域の現地災害VCのサテライト運営に関わらせていただきました。

Q 現地の被害は、どのような状況だったのでしょうか？

広島駅から呉市まで車で移動していたのですが、道中、幾つもの土砂崩れとその土砂が線路や道を塞ぐ光景を目にしました。移動方法や移動経路が限定されてしまうことで、渋滞が起こり、緊急車両がサイレンを鳴らしても、スムーズに現地まで走行できない状況でした。

天応サテライト付近の現地の様子は、車や人が通行するたびに、乾いた砂が舞い、マスクなしでは息苦しく、目を保護しなくては歩きにくい状況でした。

天応地域は、瀬戸内海を背に見ると、三方を山に囲まれており、山側へ進むと、炎天下に関わらず、住民とボランティア活動者が、家屋や庭の土砂を出す作業を繰り返しており、更に奥に進むと、多くの自衛隊の重機が、川や道路、家屋を埋め尽くした土砂を取り除く作業を進め、その中を警察や消防が行方不明者を捜索している状況を目にしました。



天応地域の様子

音戸地域は、周囲を瀬戸内海に囲まれた島で、土砂崩れにより、大きな被害を受けていました。山肌を滑り落ちた土砂が、地域を覆う中、重機も入り、懸命に住民とボランティア活動者が土砂を出す作業を繰り返していました。



音戸地域の様子

Q 平成28年に起こった熊本地震に続き、2度目となる今回の被災地派遣でしたが、地震による被害と水害による被害の違いはありましたか？

熊本市は地震であったため、家屋や建物の全壊、大規模損壊、半壊、一部損壊とその場で物が押し潰されている印象でした。呉市では、土砂を含む水に家屋や多くの家財や車等が押し流され、水が引いた後には土砂に多くのものが混ざり込んでいる印象を受けました。

Q 現地災害ボランティアセンターの状況はどうでしたか？



くれ災害VCの様子

私が支援に入った天応、音戸（土日運営）は、呉市社協職員2名と地元住民、ブロック派遣社協職員で運営していました。

感想としては、呉市社協職員を中心に、地域のつながりを大切にした、地元住民が中心のサテライト運営を心掛けてみえたように感じます。

Q 現地災害ボランティアセンターではどのようなことをされたのですか？

現地では地域の自治会長がボランティアの送り出しの手伝いをしてくれていました。そのため、ボランティアを自治会長の所へ案内し、送り出しを行っていました。そのほかにも、ニーズ調査、ボランティアが派遣された家屋のマッピング、支援物資の運び入れ、仕分け、ボランティア用の飲料の準備、センターの設営、片付けなどを行っていました。

Q 現地災害ボランティアセンターで困ったことや苦勞したことはありましたか？

川の土砂が残っている状態で、雨が降るとまた氾濫する可能性があるため、川の近くの地域は、派遣期間中避難準備がずっと出ていました。そのため、ボランティア自体も現地に入れられない地域もありました。

また、自分たちは、県外からの派遣であるため、当然ながら土地勘もありませんし、現地の方との人間関係も築けていませんので、呉市社協職員が不在の時には対応に困りました。また、ブロック派遣職員同士も、初顔合わせでしたので、お互いに関係性が築けるまでは気を使い合う場面もありました。

Q 被災地に行ったからこそわかる、 災害時における社協の役割とはどのように思いますか？

生活支援だと思います。

平時から変わらないと思いますが、普段生活を送るうえで何事もなかった人も、災害が起こることで生活支援が必要な環境になってしまいます。つまり、平時以上に生活支援を必要とする人が増加します。その部分に対応するためには、平時からの地域とのつながり（信頼関係）を大切にすること、生活支援を必要とする方の把握が今以上に重要になってくると思います。

災害VCは、あくまでも生活支援の手段の1つでしかありません。平時であろうと災害時であろうと、その人がその人らしく生活していける環境をとともに育むことが、社協の行う生活支援ではないかと思います。



くれ災害VCの様子

Q では、災害時における地域住民の役割については どのように思いますか？

まずは自分の命を守っていただくことを最優先にさせていただきたいです。自分自身の命があって初めて助け合いにつながりますので。

普段の地域生活の中で心配な方や気になる方が周りにみえるかと思いますが、その方に対して、平時でも変わらず、声をかけていただければと思います。

Q 最後に、平常時から準備しておけばいいと思うことはありますか？ 現地を見たからこそ、言える部分があればお願いします。

熊本県でも広島県でも一緒だったのですが、被災された方より同じ言葉を聞きます。「まさか、自分自身が被災するとは思わなかった。」という言葉です。地震、水害に限らず、災害は起こることが前提で日頃から生活を送っていただき、避難所の確認、1週間分の食料を無駄だと思っても準備していただきたいと思います。保存食の賞味期限が切れることもあるかと思いますが、それは幸せなことだと考えていただければと思います。だから、幸せをつなぐ準備を常にしていただければと思います。

今回、服部より、被災地の現状や災害ボランティアセンターについて、インタビューさせていただきました。

平時や災害時にできる取り組みについて、もっとくわしく知りたいと思われる方は、6ページにある「ボランティアのつどい」に参加いただければいかがでしょうか？ ボランティア団体や活動中の方となっておりますが、一般の方の参加も大歓迎です。興味のある方は、是非ともお申込みください。お待ちしております。

いなべ市社協イベントスケジュール

12月1日から1月31日まで

日	月	火	水	木	金	土
					12月	1 集いの場まかろん
2 ボランティアの集い	3 ふくし総合相談 (いなべ・ふじわら) 四季の家だいいん 子育て相談(石榑保育園・山郷保育園)	4 四季の家ふじわら	5 ふくし総合相談 (だいいん・いなべ)	6 弁護士相談	7 ふくし総合相談 (ふじわら・だいいん) 知的障がい者 生活交流会	8
9 精神障がい者 生活交流会	10 ふくし総合相談 (いなべ・ふじわら)	11 四季の家いなべ 園庭開放 (丹生川・員弁西保育園) 子育て相談(員弁西保育園)	12 ふくし総合相談 (だいいん・いなべ)	13 四季の家ほくせい	14 ふくし総合相談 (ふじわら・だいいん) 司法書士 子育て相談(三里保育園)	15
16	17 ふくし総合相談 (いなべ・ふじわら) 四季の家だいいん	18 四季の家ふじわら 園庭開放 (山郷保育園) 子育て相談(丹生川保育園)	19 ふくし総合相談 (だいいん・いなべ) 一般相談	20 園庭開放 (石榑保育園)	21 ふくし総合相談 (ふじわら・だいいん) 園庭開放 (三里保育園)	22
23 天皇誕生日	24 振替休日	25 四季の家いなべ	26 ふくし総合相談 (だいいん・いなべ)	27 四季の家ほくせい	28 ふくし総合相談 (ふじわら・だいいん)	29
30	31	1 元日	2	3	4 ふくし総合相談 (ふじわら・だいいん)	5 集いの場まかろん
6	7 ふくし総合相談 (いなべ・ふじわら) 四季の家だいいん	8 四季の家いなべ 園庭開放 (員弁西保育園)	9 ふくし総合相談 (だいいん・いなべ)	10 四季の家ほくせい 弁護士相談	11 ふくし総合相談 (ふじわら・だいいん)	12
13	14 成人の日	15 四季の家ふじわら 園庭開放 (丹生川・山郷保育園)	16 ふくし総合相談 (だいいん・いなべ)	17	18 ふくし総合相談 (ふじわら・だいいん)	19
20	21 ふくし総合相談 (いなべ・ふじわら) 四季の家だいいん	22 四季の家いなべ	23 ふくし総合相談 (だいいん・いなべ) 一般相談	24 四季の家ほくせい 弁護士相談 園庭開放 (石榑保育園)	25 ふくし総合相談 (ふじわら・だいいん)	26
27	28 ふくし総合相談 (いなべ・ふじわら)	29	30 ふくし総合相談 (だいいん・いなべ)	31 園庭開放 (三里保育園)		

★四季の家 四季の家は誰でも自由にご参加いただける、つどいの場です。
時間 9:30～
会場 ふじわら：ふじわら社会福祉センター いなべ：員弁老人福祉センター
だいいん：イオン大安店 2階 大安ホール ほくせい：北勢市民会館
※8:00の時点で気象警報(大雨警報、洪水警報、大雪警報)、地震に関する情報(地震注意情報)が発令されている時は四季の家は休みます。

★一般相談 相談員は民生委員児童委員の方々です。事前予約は必要ありません。
会場 北勢福祉センター 2階 時間 13:00～16:00

★弁護士・司法書士相談 事前予約が必要です。
会場 北勢福祉センター 2階
時間 13:00～16:00(1人25分以内)
担当 地域福祉課：川瀬・中橋

★ふくし総合相談(下記センターまでお越しください)
いなべ：員弁老人福祉センター
月曜日9:00～12:00、水曜日13:30～16:30
だいいん：大安老人福祉センター
水曜日9:00～12:00、金曜日13:30～16:30
ふじわら：ふじわら社会福祉センター
月曜日13:30～16:30、金曜日9:00～12:00
※地域福祉課職員が常駐しております。
※祝日・年末年始はお休みさせていただきます。

《お問い合わせ先・予約受付》 地域福祉課 ☎41-2945

※園庭開放・子育て相談(要予約)については各保育園にてお問い合わせください。

年末年始の業務

事業所	年末業務最終日	年始業務開始日
オレンジ工房あげき (障がい支援課)	12月28日(金) (午後閉所)	1月7日(月) ★
総務課・地域福祉課・こども支援課 ケアプランセンター 地域包括支援センター	12月28日(金)	1月4日(金)
くらしサポートセンター縁・日常生活自立支援センター	12月28日(金) (午後希望保育)	1月4日(金) (終日希望保育)
石樽保育園・三里保育園・丹生川保育園・ 山郷保育園・員弁西保育園	12月28日(金) (午後閉所)	1月4日(金) (午後閉所)
子育て支援センター (はっぴい・はあと・すこやかランド・なかよしひろば)	12月28日(金) (午後閉所)	1月4日(金) (午後閉所)
ふじわらデイサービスセンター・デイサービス悠庵 ホームヘルパーステーション	12月29日(土)	1月4日(金)

※希望保育の詳細については、各園にお問い合わせください。

編集・発行

社会福祉法人 いなべ市社会福祉協議会

オレンジ工房あげき

〒511-0428

いなべ市北勢町阿下喜 2624-2

- ▶ 総務課 TEL 0594-41-2942 / FAX 0594-41-2943
- ▶ こども支援課 TEL 0594-41-2947 / FAX 0594-41-2949
- ▶ 地域福祉課 TEL 0594-41-2945 / FAX 0594-41-2949
- ▶ 介護支援課 ホームヘルパーステーション
TEL 0594-41-2944 / FAX 0594-41-2949
- ▶ 障がい支援課 TEL 0594-72-5130 / FAX 0594-72-5162

いなべ市くらしサポートセンター^{えにし}縁

いなべ日常生活自立支援センター

〒511-0292

いなべ市大安町大井田 2705 いなべ市役所大安庁舎内

- ▶ 縁 TEL 0594-78-3512 / FAX 0594-78-1114
- ▶ 日常生活自立支援センター
TEL 0594-78-1220 / FAX 0594-78-1114

ふじわらデイサービスセンター

藤原町市場 494-2
TEL 0594-46-8007 / FAX 0594-46-8044

丹生川保育園

大安町丹生川中 2109-3
TEL / FAX 0594-78-2086

北勢子育て支援センターすこやかランド

北勢町其原 818
TEL / FAX 0594-72-8488

デイサービス悠庵

大安町石樽東 2528-5
TEL / FAX 0594-78-4185

山郷保育園

北勢町其原 818
TEL / FAX 0594-72-2624

員弁子育て支援センターなかよしひろば

員弁町石仏 1868-1
TEL / FAX 0594-74-5829



ホームページ



twitter



Facebook

いなべ市地域包括支援センター

いなべ市社協ケアプランセンター

〒511-0428

いなべ市北勢町阿下喜 2624-2 オレンジ工房あげき隣

- ▶ 地域包括支援センター
TEL 0594-82-1616 / FAX 0594-72-3147
- ▶ ケアプランセンター
TEL 0594-82-1728 / FAX 0594-72-3147

石樽保育園

大安町石樽南 335
TEL / FAX 0594-78-0245

員弁西保育園

員弁町石仏 1868-1
TEL 0594-74-4182 / FAX 0594-74-4192

三里保育園

大安町平塚 535
TEL / FAX 0594-78-1391

石樽子育て支援センターはっぴい・はあと

大安町石樽南 335
TEL / FAX 0594-78-0246

数字で見るいなべ市の福祉
(平成30年10月1日現在)

- ▶ 人口 … 45,565人
- ▶ 世帯数 … 17,925世帯
- ▶ 65歳以上高齢者数 … 12,208人
- ▶ 高齢化率 … 26.7%
- ▶ ボランティア登録者数 … 1,715人

UD FONT
by MORISAWA

VEGETABLE
INK LINK
この広報紙は、資源保護のため再生紙と環境にやさしいベジタブルインキを使用しています。

※個人情報保護法の遵守により、事業の申込み等に記載いただいた情報は、その事業以外には一切使用いたしません。
(この広報誌の発行には、いただいたご寄附・社協会費の一部を使用させていただいております。)